

④ アジアの民族運動

★本時の学習は、自分で教科書を活用して、それぞれの動きをまとめてみよう。

◆第一次世界大戦後、世界にはどのような動きが広がりましたか？

中国の動き

二十一か条の要求
(部分要約)

- 一 中国政府は、ドイツが山東省にもっているいっさいの権利を日本にゆずる。
- 一 日本の旅順・大連の租借の期限、南満州鉄道の期限を99か年延長する。
- 一 中国政府は、南満州・東部内蒙古における鉱山の採掘権を日本国民にあたえる。



朝鮮の動き

- 件数…1491件
- 参加者…2,000,000人以上
～10,000,000人
- 死者…7,509人
- 負傷者…15,961人
- 逮捕者…46,948人

この運動は多くの犠牲者を出したが、その影響は大きく、後に中国やインドでの民族運動につながった。



課題 第一次世界大戦後のアジアでは、どのような運動が起こったのでしょうか？

インドの動き

卑怯か暴力かのどちらかを選ぶ以外に道がないのなら、わたしは暴力をすすめるだろうと信じている。……けれどもわたしは、非暴力ははるかに暴力にまさることを、敵を許すことは敵を罰するより雄雄しいことを信じている。……インドが無力だと、また自分が無力な人間だとは思わない。ただわたしは、インドとわたしの力をよりよい目的のために用いたいことを願うだけである。 (みすず書房「わたしの非暴力Ⅰ」要約)



人物名

◆アジア（中国・朝鮮・インド）で、共通する動きとは何だろう？

本時の課題に対するまとめ